

秋田市教育委員会
令和5年7月定例会
(当日配付資料①)

【資料目次】

教育長等の報告

- (1) 令和5年度教育委員会の点検・評価について … 1

令和5年度の教育委員会事務の点検・評価について

定例会資料：報告(1)
令和5年7月27日
教育委員会総務課

教育委員会事務の点検・評価報告書(案) (令和4年度) に対する教育委員からの意見および対応一覧

ページ	施策・事業	意見内容(指摘箇所)	報告書(案)の記載内容	対応内容
5	Q-U調査を生かした学級 集団づくり (教育研究所)	Q-U調査とは何かという簡単な説明を付けたらどうか。(全体)	<実績および成果> 「学級づくり・集団づくり研修会」を実施し、望ましい学級経営のためのQ-U調査の効果的な活用について理解を深めた。また、「講師研修会」では、調査結果を集団づくりに生かすための方策等について理解を深めた。校内研修等で活用できるよう、研修で用いた資料を学校間ネットワークを通じて各校に提供した。 各校においては、調査結果から学級集団の傾向をとらえて、児童生徒への支援のあり方を見直したり、事後の指導に生かしたりするなど、Q-U調査の結果を活用した学級づくりに努めた。 <欄外> ※ Q-U調査の結果の活用状況	次のとおり、Q-U調査の説明を欄外に追加する。 ※1 Q-U調査 子どもたちの学校生活における満足度と意欲、学級集団の状況を把握するための質問紙調査。
9	小・中学校図書整備・更新 (総務課)	新聞購読の働きかけの結果、何校が購読しているか実績値を記載した方が良い(実績および成果)	各校の既存図書の計画的な更新に努めるとともに、国の第6次「学校図書館整備等5か年計画」に基づき、小学校で2紙以上、中学校で3紙以上の新聞購読について働きかけを行った。 【令和4年度図書充足率】 小学校115.6%、中学校127.9%	次のとおり修正する。 各校の既存図書の計画的な更新に努めるとともに、国の第6次「学校図書館整備等5か年計画」に基づき、小学校で2紙以上、中学校で3紙以上の新聞購読について働きかけを行い、 <u>小学校28校、中学校15校で購読した。</u>
9	学校司書の配置 (学校教育課)	配置している学校数を記載した方が良い。(全校ならば全小中と、いない学校があるならば配置数を記載)(実績および成果)	小・中学校に学校司書25人を配置し、学校図書館の環境整備や児童生徒の読書活動および学習活動の支援の充実に努めた。 学校司書の学習会を年2回実施し、学校図書館の効果的な活用のあり方について共通理解を図った。	次のとおり修正する。 <u>全小・中学校に学校司書25人を配置し、学校図書館の環境整備や児童生徒の読書活動および学習活動の支援の充実に努めた。</u> 学校司書の学習会を年2回実施し、学校図書館の効果的な活用のあり方について共通理解を図った。
11	全市一斉授業研究会の実施 (教育研究所) (学校教育課)	全市一斉授業研究会の開催が複数回であれば、回数を記載した方が良い。小学校の研修会について、研修数・延べ参加人数を記載した方が良い。(実績および成果)	中学校において、全市一斉授業研究会を開催した。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、協議会当日は、事前視聴した提示授業や単元構成等について協議を行い、授業づくりのあり方などについて理解を深めた。 小学校においては、全ての教員が教科等の研修に参加し、確かな学力をはぐくむ学習指導やICTの効果的な活用のあり方などについて研修を深めた。	次のとおり、実績を追記する。 【令和4年度実績】 ・全市一斉授業研究会 446人(1研修) ・教科等の研修会 のべ665人(14研修) 整合性を図るため、1-5-1「教職員研修の充実」の令和4年度実績の記載を次のように改める。 新： <u>全市一斉授業研究会 446人(1研修)</u> 旧：全市一斉授業研究会参加者 446人
15	イングリッシュスクールの実施 (学校教育課)	イングリッシュスクールⅠ、Ⅱともに実施回数や参加人数を記載した方が良い。(実績および成果)	希望する小学校において、イングリッシュスクールⅠ(児童生徒対象)を開催し、児童とALTが英語によるアクティビティを楽しむ活動を実施した。 希望する小学校において、イングリッシュスクールⅡ(教職員対象)を開催し、英語でのアクティビティの進め方などについての研修を実施した。	次のとおり、実績を追記する。 【令和4年度実績】 ・イングリッシュスクールⅠ 1回 307人 ・イングリッシュスクールⅡ 1回 22人

ページ	施策・事業	意見内容(指摘箇所)	報告書(案)の記載内容	対応内容
29	ネットトラブル防止に係る啓発活動の推進 (学校教育課)	中学生サミットでの取組について評価が高いため、5年度以降も継続するのであれば、今後の課題と対応に記載しても良いのではないか。(今後の課題と対応)	【現状(課題・成果等)】 ・ネットやメール、SNSを介したトラブルが毎年発生していることから、ネットトラブルの未然防止に向けた取組に加え、情報モラル教育を充実させることが必要である。 【対応】 ・「情報教育主任研修会」「新任生徒指導主事研修会」「いじめ防止・対応等研修会」、初任者研修、中堅教諭等資質向上研修において、情報モラル教育の指導のあり方などについて理解を深める研修の充実に努める。 ・児童生徒に対しては、主体的に責任を持ってICTを活用する力をはぐくむことができるよう、引き続きリーフレットを作成するなどして、家庭と連携した取組を推進する。	次のとおり修正する。 ・児童生徒に対しては、主体的に責任を持ってICTを活用する力をはぐくむことができるよう、引き続きリーフレットを作成するなどして、家庭と連携した取組を推進する。また、中学生サミットにおいて、各校における実践を情報共有するなどし、生徒主体による取組の推進を図る。
48	新しい生活様式やライフステージに応じたオンライン講座等の実施 (生涯学習室)	開催回数や参加人数を記載した方が良い。(実績および成果)	ICTを活用してコミュニケーションを図る手法(Web会議サービス)を学ぶ講座や、高齢者を対象としたスマートフォンを体験する教室を実施した。	次のとおり、実績を追記する。 【令和4年度実績】 開催回数 15回 参加者数 2,218人
48	社会の変化に対応した学習機会の提供 (生涯学習室)	開催回数や参加人数を記載した方が良い。(実績および成果)	「クマの生態と被害防止対策」や「初めてのスマートフォン体験教室」など、社会環境の変化に対応した学習機会を提供した。	次のとおり、実績を追記する。 【令和4年度実績】 開催回数 362回 参加者数 2,649人
51	学習内容を評価できる機会の提供 (生涯学習室)	アンケートを取った講座数や、回答人数等の母数を記載した方が良い。(実績および成果)	各種学級や講座の受講者にアンケートを実施し、受講後の理解度や満足度を確認する機会を提供するとともに、希望する講座内容等を把握し、講座の企画、講師の選定および開催時間帯の工夫など、企画運営の改善を図った。 【令和4年度実績】 事業参加者満足度 96%	次のとおり、実績を追記する。 【令和4年度実績】 事業参加者満足度 96% アンケート調査を行った講座数 119講座 アンケート調査回答者数 1,816人
52	学習成果を生かす機会の提供 (生涯学習室)	「生涯学習講師団名簿」への登録を促した結果、何人増加したか、実績値がわかれば記載した方が良い(実績および成果)	各種講座の講師にアンケートを実施し、「生涯学習講師団名簿」の登録の有無を確認し、未登録の講師に登録を促した。また、学習成果を生かすため、学級生が講師やボランティアとして、各種学級で活動する機会を提供した。 【令和4年度生涯学習講師団名簿】 登録者 91人、活動実績 市主催事業、カルチャースクールなど	次のとおり、増加人数を追記する。 【令和4年度生涯学習講師団名簿】 登録者数 91人(令和3年度から3人増) 活動実績 市主催事業、カルチャースクールなど
54	親子体験活動事業の実施 (生涯学習室)	講座数を記載した方が良い。(実績および成果)	地域の関係団体などと連携を図りながら、「パルンアート」や「和紙でつくる置物づくり」など親子で体験できる講座を実施し、親子や地域の絆づくりに努めた。 【令和4年度実績】 参加者数 275人	次のとおり、実績を追記する。 【令和4年度実績】 講座数 22講座 参加者数 275人

ページ	施策・事業	意見内容(指摘箇所)	報告書(案)の記載内容	対応内容
56	レファレンスや各種事業の充実 (各図書館)	講座の実施について、具体例を記載した方が良い。また、講座・展示の実績値を記載した方が良い。(実績および成果)	レファレンスサービスについては、利用される方のニーズにあわせた最適な情報を提供するため、職員の技術向上を図るなど、サービスの充実に努めた。 市民のニーズに対応した各種講座などを実施したほか、各種団体や市の関係課所室と連携した資料展示や講座を行った。雄和図書館では石井露月生誕150年記念事業を実施した。 【令和4年度図書館アンケート結果】 レファレンスサービスの認知度 49% (691人回答知っている338人) レファレンスサービスの満足度 98% (内訳: 133人回答 満足・やや満足合計131人)	次のとおり修正する。 レファレンスサービスについては、利用される方のニーズにあわせた最適な情報を提供するため、職員の技術向上を図るなど、サービスの充実に努めた。 また、「はじめての万葉集(明德)」、「異文化・国際理解のスズメ(土崎)」、「鼎談・絵本の楽しみ(河辺)」等の市民文化講座および「はじめての海外文学(新屋)」等の資料展示を実施し、多様な学習機会の提供に努めたほか、雄和図書館では石井露月生誕150年記念事業を実施した。 【令和4年度図書館アンケート結果】 レファレンスサービスの認知度 49% (691人回答知っている338人) レファレンスサービスの満足度 98% (内訳: 133人回答 満足・やや満足合計131人) 【令和4年度各種講座等・資料展示実施回数】 各種講座等: 明德13, 土崎13, 新屋10, 雄和7, 河辺7, フォンテ8 資料展示: 明德77, 土崎68, 新屋83, 雄和24, 河辺40, フォンテ11
64	小学校安全活動の推進 (学事課)	実施学校数を記載した方が良い。(全校ならば全小中と記載した方が良い。)(実績および成果)	地域住民による安全活動の取組を推進するため、地域の実情に応じ、校地内の安全や登下校の通学路の見守りといった活動に必要な物品等を調達した。	次のとおり修正する。 地域住民による安全活動の取組を推進するため、 <u>全小学校において、地域の実情に応じ、校地内の安全や登下校の通学路の見守り</u> といった活動に必要な物品等を調達した。
64	スクールガード養成講習会の実施 (学事課)	令和4年度末の人数を記載してはどうか。(実績および成果)	【登録者数】 5,524人(令和3年度末)	令和4年度末の人数は7月末に集約するため、数値が確定次第、更新する。
64	通学路の交通安全確保に関する連絡協議会の開催 (学事課)	実施した対策の例を記載してはどうか。(実績および成果)	小学校通学路における交通危険箇所の解消を図るため、対象となる交通危険箇所について、道路管理者や警察などと合同点検を実施した。 【令和4年度合同点検実績】 点検箇所7箇所、必要な対策数12件(うち実施した対策数8件)	次のとおり修正する。 小学校通学路における交通危険箇所の解消を図るため、対象となる交通危険箇所について、道路管理者や警察などと合同点検を実施し、 <u>歩道のカラー化やカーブミラー標識板の交換などの対策を行った。</u> 【令和4年度合同点検実績】 点検箇所7箇所、必要な対策数12件(うち実施した対策数8件)
65	児童生徒の防犯に関する連絡協議会の開催 (学事課)	実施した対策の例を記載してはどうか。(実績および成果)	児童生徒の安全を確保するため、対象となる防犯上の危険箇所について、警察や学校などと合同点検を実施した。 【令和4年度実績】 点検箇所1箇所、必要な対策数2件(うち実施した対策数2件)	次のとおり修正する。 児童生徒の安全を確保するため、対象となる防犯上の危険箇所について、警察や学校などと合同点検を実施し、 <u>パトロール強化や児童生徒への注意喚起などの対策を行った。</u> 【令和4年度実績】 点検箇所1箇所、必要な対策数2件(うち実施した対策数2件)

ページ	施策・事業	意見内容(指摘箇所)	報告書(案)の記載内容	対応内容
68	小学校の大規模改修 (総務課)	屋根や外壁など、改修箇所の例を記載した方が良い。 (実績および成果)	旭川小学校の老朽化した校舎の大規模改修により、教育環境の改善を図った。	次のとおり修正する。 <u>旭川小学校の老朽化した管理・普通教室棟の屋根・外壁、および1・2階の内装を改修し、教育環境の改善を図った。</u>
全体	I C T、デジタル化関連の事業全体	生成A Iの今後の取扱いについても触れてはどうか。 (今後の課題と対応)		令和5年7月、文部科学省から生成A Iの利用に関する暫定的なガイドラインが示され、今後も機動的に改訂を行うこととしており、国の方針を踏まえて対応を検討していく。